

# 辺野古埋め立て土砂搬出反対ニュース

北九州連絡協議会 ≪2015年6月30日・No.15≫  
連絡先…森下宏人・090-9495-3902 八記久美子 080-1730-8895



## 沖縄県議会で参考人の辻教授

### 「沖縄は特異的に生物多様性が高く積極的に守るべき」と発言

沖縄県議会の与党各会派が、合同で6月議会に提出した「県外からの埋め立て土砂や石材の搬入を規制する条例案」。この審議(6月26日)の参考人として招かれた、琉球大学の亜熱帯農林環境科学科の辻瑞樹教授は、次のように述べました。

- 沖縄は日本の中でも特異的に生物多様性が高く、積極的に守るべきだ。条例案は外来生物法  
の精神にのっとったものであり、高く評価したい。
- 大量の土砂を持ち込む行為は、潜在的に外来種  
が侵入する可能性がある。土砂を優先するのは  
賢い選択だ。
- 野生生物は全て未使用の遺伝的資源であり、創  
薬、バイオ燃料、新規作物の創出に活用できる。  
人類の存続や地域の経済的に発展の上でも有用  
であり、短期的な利害を優先させて失ってはな  
らない。

#### ≪外来種被害の事例≫

- グアムの在来種のグアムクイナが外  
来種のブラウンスネークに補食され  
て絶滅。
- インド洋のクリスマス島で在来のア  
カガニが外来種のアシナガキアリの  
影響で激減。

ついでに、北九州市で確認されている

#### ≪特定外来生物≫

- 鳥類…ガビチョウ・ソウシチョウ
- 両生類…ウシガエル
- 魚類…ブルーギル・オオクチバス・  
カダヤシ
- 植物…オオキンケイギク・オオフサモ

ただ今  1,225 筆

今回は発足総会で確認され  
た「規約」をご紹介します。



## 第1回役員会議を開催

6月26日(金)、第1回役員会  
議を開催。オブザーバーを含めた  
8名が集まりました。この日は、  
今後の活動として、署名の取り組  
み・講演会・学習会などの計画を  
立てました。現在具体化をしてい  
るところです。

### ■規約

- 名称…『辺野古埋め立て土砂搬出反対』北九州連絡協議会(以下、北九州連絡協)という。
- 目的…辺野古新基地建設埋め立て土砂の、沖縄県内外からの採取・搬出に反対し、基地のない平和  
な沖縄・日本の実現と、互いの故郷の自然と文化を守ることを目的とする。
- 事業…(1)土砂搬出計画の中止を求める事業 (2)辺野古新基地建設の中止を求める事業 (3)加  
盟団体・個人の学習・交流・情報交換に関する事業 (4)その他、連絡協議会が定めた事業。
- 構成と役員…会の目的に賛同する団体・個人で構成し、次の役員を置く。役員は総会で選出し、任  
期は1年とする。ただし再任は妨げない。
  - ・共同代表…複数名・事務局長…1名・署名集約…1名
  - ・財政…1名・監査…1名
- 総会…通常総会は、毎年1回開催し、臨時総会は、共同代表が必要と認められた時、招集する。総会  
の議決は全会一致を原則とする。合意をみない事項は各单位組織で独自に取り組む。
- 経費及び会費…会の経費は、賛同団体の会費・カンパ・事業収入をもって充てる。会費は年間、  
団体3000円。個人1000円とする。